

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	19099-1	青少年健全育成費	室名	生涯学習室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	務	款 教育費
	施策の方向	07:青少年の健全育成と青少年活動の促進	科	項 青少年対策費
戦略プロジェクト		目	目 青少年対策費	

② 目的・概要	対象	青少年
	目的	青少年が安全且つ心豊かに成長できる環境づくりを行うため、家庭・学校・地域や各種団体に対して活動支援を行う。

			24年度	25年度	26年度		
③ 指標	① 活動	名称	「亀山っ子」市民宣言PR活動	計画値			
		補足	「亀山っ子」市民宣言の内容を浸透させるため、各種会議などでPRを行った回数	実績値	5	4	4
		単位			回	回	回
	② 活動	名称	子どもSOSの家の登録件数	計画値			
		補足		実績値	776	777	771
		単位			件	件	件
① 成果	名称	サマーキャンプのボランティア人数	計画値				
	補足	サマーキャンプの運営に関わったボランティアスタッフの人数	実績値	108	109	147	
	単位			人	人	人	

年度計画				年度実績			
④ 事業の計画・実績				子どもの防犯対策として防犯ブザーの配布(小1、中1)や「子どもSOSの家」事業を実施した。 「SOSの家」の役割を明確にするために『亀山市「子どもSOSの家」事業実施要領』を策定した。 また、青少年育成指導員、「愛の運動」活動者への研修や青少年育成市民会議の実施するサマーキャンプへの支援など、育成者・指導者の育成や活動支援に取り組んだ。 さらに、青少年育成市民会議や子ども会育成者連絡協議会、日本ボーイスカウト鈴鹿地域協議会に対し、補助金を交付し、子どもの体験、交流、学習の機会を設けた。			
	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	2,735
		国庫支出金		4,667	4,619	一般職員人件費 ②	1,480
		県支出金				所要人員 ③	0.20
		地方債				臨時職員人件費 ④	1,255
		その他		52	52	受益者負担額 ⑤	
		一般財源		4,615	4,567	受益者負担率	0.0% ⑤ / ⑥
		再掲	翌年度への繰越額				
		前年度からの繰越額					
		総人件費	①		2,735		
	総コスト	⑥		7,354			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	総合判定 A 順調に進んだ
	「亀山っ子」市民宣言の意義や具現化行動についてを再確認し、その方向性を一元化するために青少年育成市民会議との連携のなかで、青少年育成市民会議が「亀山っ子」市民宣言具現化行動の推進主体がであることと、具現化行動計画の策定を方向付けた。 また、青少年育成市民会議や子ども会育成者連絡協議会、日本ボーイスカウト鈴鹿地域協議会に対する補助金交付については、新たに社会教育団体に対しての補助金交付要綱を策定し、青少年健全育成にかかる補助金の方向性を位置付けた。	
	【反省点・課題】 青少年健全育成にかかる関係機関や社会教育団体などと担い手についての方向性を模索し、団体の自立や今後の展開とあわせて、認識を共有してゆく必要がある。	
【改善の方向性】 青少年の健全育成は地域の重要課題であるという共有認識を青少年育成市民会議などの社会教育団体、まちづくり協議会などとの連携や協議の中で深めて、青少年健全育成のためにそれぞれの立場役割の中で何をなすべきかを明らかにしていく。		
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切
最終評価確認者: 生涯学習室長 亀山 隆		